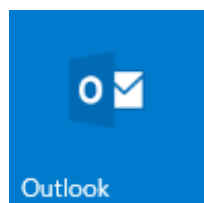


① Outlook を起動します



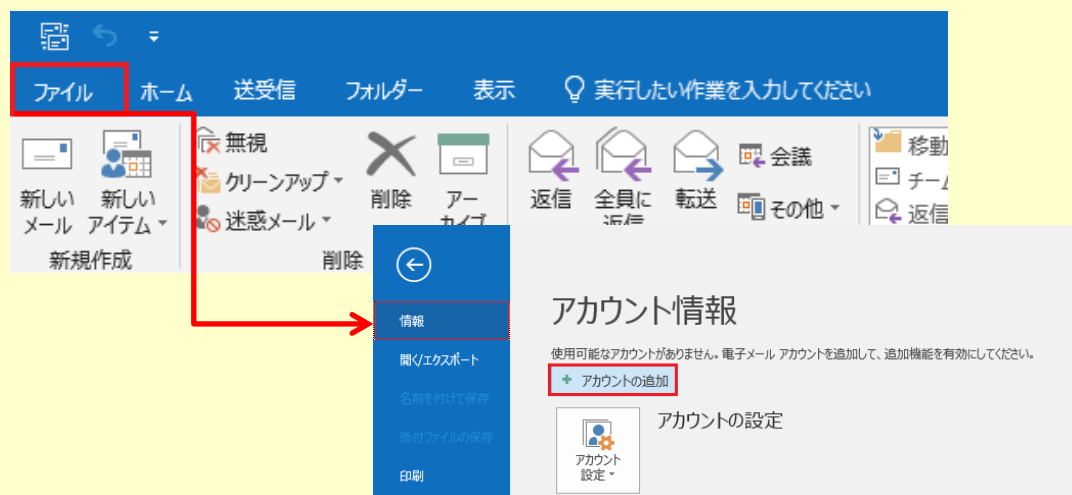
② 「Outlook」スタート画面が表示します。



- 1.メールアドレスを入力します
- 2.詳細オプションをクリックします
- 3.自分で自分のアカウントを手動で設定にチェックします
- 4.「接続」をクリックします

\* 「Outlook」(図②)スタート画面しない場合

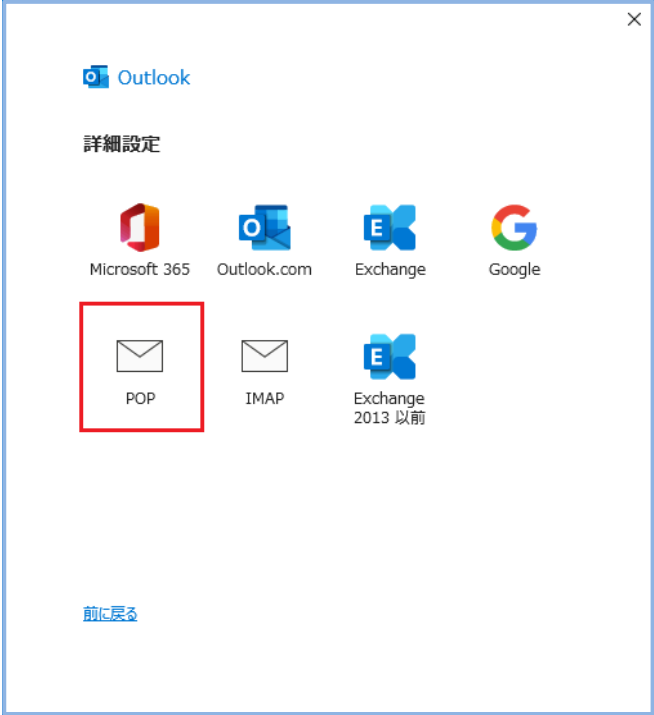
「ファイル」をクリックします。



「ファイル」画面が表示されます。

「情報」→「アカウントの追加」をクリックします

③ 「詳細設定」画面が表示します。



- 「POP」を選択してください
- ※IMAPをご利用の場合は、「IMAP」を選択してください

④ 設定情報を入力します。

POP アカウントの設定

○○○○○@○○○○○.jp (別のユーザー)

受信メール

サーバー  ポート

☒ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール

サーバー  ポート

暗号化方法

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

メッセージ配信

☐ 既存のデータ ファイルを使用

前に戻る

受信メール

サーバー : **pop3.infonia.net**

ポート : **995** ※IMAPをご利用の場合は「**993**」

このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)必要に**チェック**

送信メール

サーバー : **post.infonia.net**

ポート : **465**

暗号化方法 : **SSL/TLS**

- 入力後「次へ」をクリックします。

⑤ 「パスワード」の画面が表示します。

- POPパスワードを入力してください
- 入力後「接続」をクリックしてください

⑥ 「受信サーバー設定内容」の画面が表示します。

サーバー： pop3.infonia.net と表示

- ユーザー名： POPユーザー名を入力してください  
例) btm0000

注) 予測したPOPユーザー名が入力されています。  
必ず正しいPOPユーザー名に書き換えてください。

- パスワード： POPパスワード
- パスワードをパスワード一覧に保存するにチェックする
- 入力後「OK」をクリックします。

⑦ 「送信サーバー設定内容」の画面が表示します。

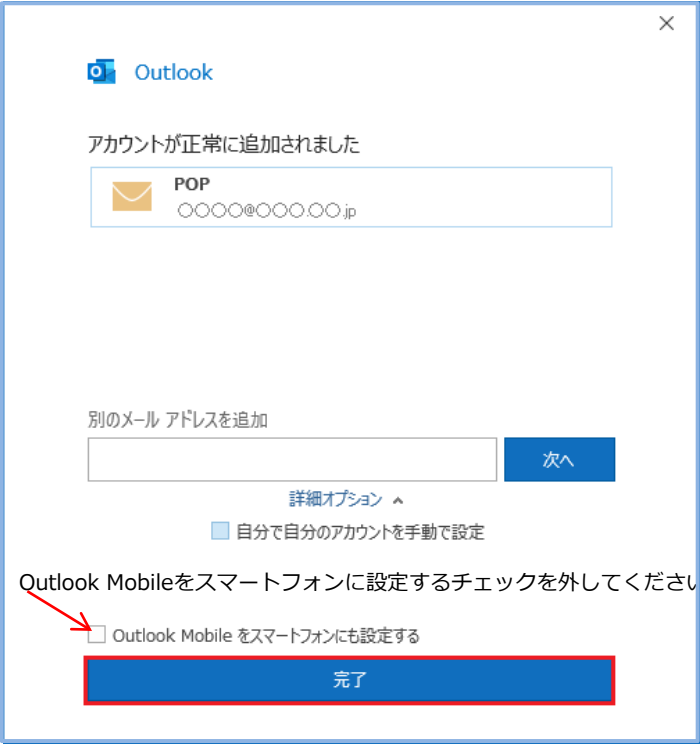
サーバー post.infonia.net と表示

- ユーザー名： SMTP認証ユーザー(アカウント)名  
例) btm0000@be.to POPユーザー名@be.to

注) 予測したSMTPアカウント名が入力されています。  
必ずPOPユーザー名@be.toに書き換えてください。

- パスワード： SMTP AUTHパスワード  
(POPパスワードと同じです)
- パスワードをパスワード一覧に保存するにチェックする
- 入力後「OK」をクリックします。

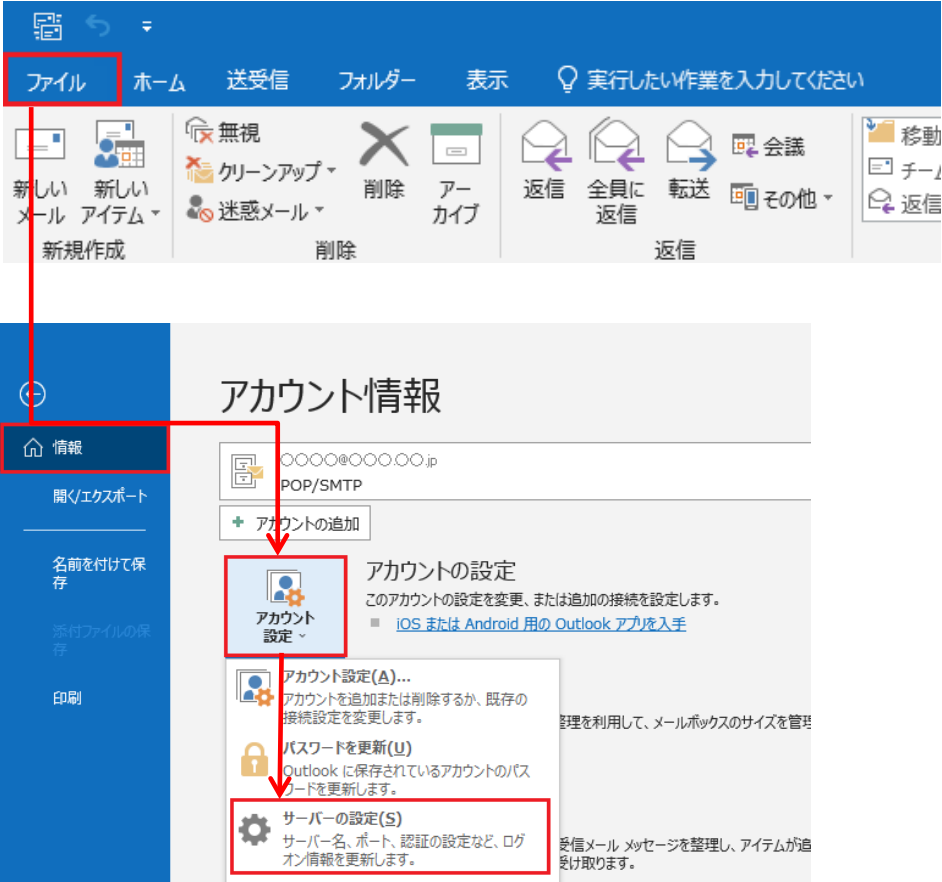
⑧



● 「完了」をクリックしてください。

※設定は完了しましたがウィザードにて設定した場合、正しく反映されない項目があります。  
設定内容の修正をお願いします。

⑨ ※「情報」→「アカウント設定」→「サーバー設定(S)」をクリックします



⑩ 設定内容を一部修正してください。

POP アカウントの設定

○○○○@○○○○.○○.jp

受信メール ▲

ユーザー名

btm○○○○

パスワード

\*\*\*\*\*

☒ パスワードを保存する

サーバー

pop3.infonia.net

ポート

995

☒ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

送信メール ▲

サーバー

post.infonia.net

ポート

465

暗号化方法

SSL/TLS

サーバーのタイムアウト

→

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

☒ 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

☐ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する

☒ ユーザー名とパスワードを使用してログオン

ユーザー名

btm○○○○@be.to

パスワード

\*\*\*\*\*

☒ パスワードを保存する

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする

次へ

受信メールをクリック

※ユーザー名をPOPユーザーに書き換えてください。  
例) btm00000

送信メールをクリック

※「ユーザー名とパスワードにを使用してログオン」  
変更してください。

※SMTP AUTHパスワード 入力してください  
(POPパスワードと同じです)

入力後「次へ」をクリックしてください。

⑪ 「アカウントが正常に更新されました」と表示します。

Outlook

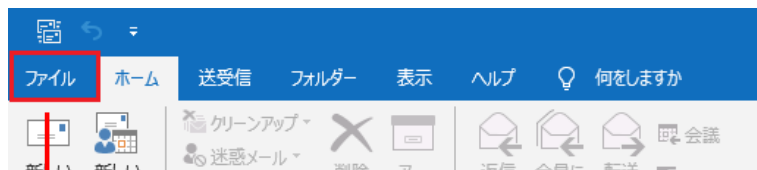
アカウントが正常に更新されました

完了

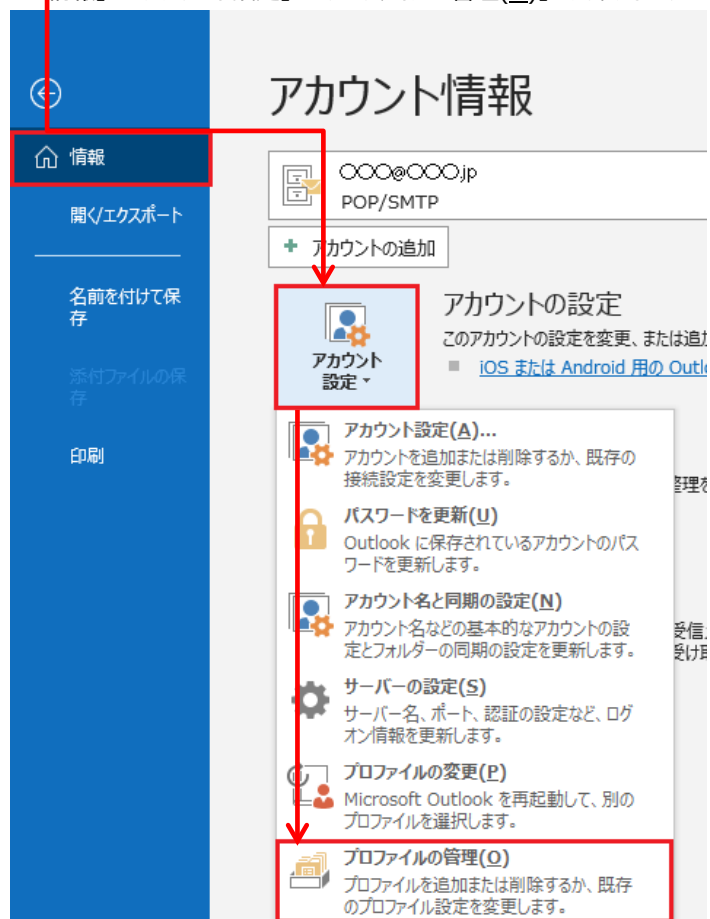
「完了」をクリックしてください。

以上で設定完了です。

① 「ファイル」をクリックします



※「情報」→「アカウント設定」→「プロファイルの管理(Q)」をクリックします



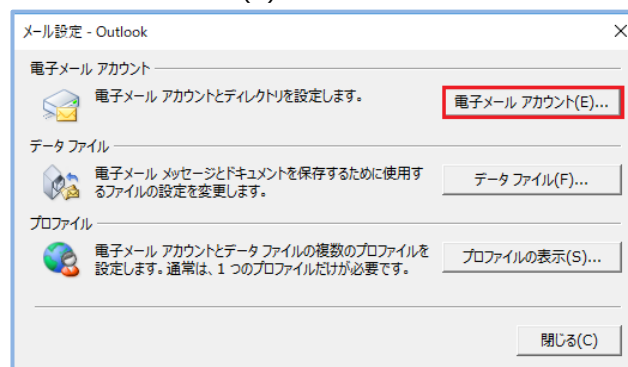
② 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示します

「はい」をクリックしてください

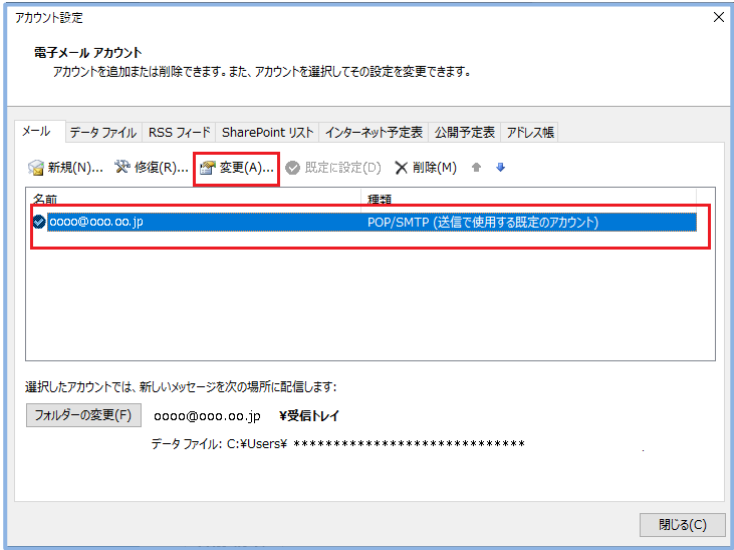


③ 「メール設定・Outlook」の画面が表示します

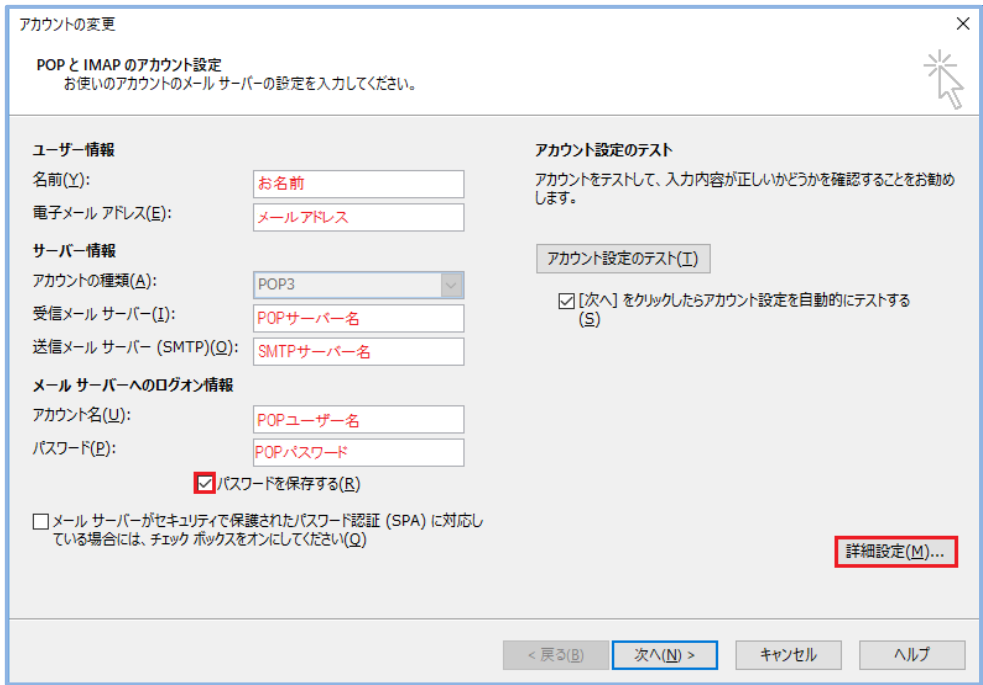
「電子メールアカウント(E)」をクリックしてください



④ 「アカウント設定」画面が表示します 「変更」をクリックします



⑤ アカウント設定画面が表示します 各項目を確認してください



● ユーザー情報 名前(Y) : お名前を入力してください 電子メールアドレス(E) : メールアドレス

● サーバー情報

アカウントの種類(A) : 「POP3」 \*IMAPの場合「IMAP」

受信メールサーバー(I) : pop3.infonia.net POPサーバー名

送信メールサーバー (SMTP) (O) : post.infonia.net SMTPサーバー名

● メールサーバーのログオン情報

アカウント名(U) : POPユーザー名 例) btm00000

パスワード(P) : POPパスワード

パスワードを保存する(R) : チェックする

● 入力後「詳細設定」をクリックしてください

⑥ 「送信サーバー」タブをクリックしてください

インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(Q)

☐ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

☒ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N): SMTP AUTHアカウント

パスワード(P): SMTP パスワード

☒ パスワードを保存する(R)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

- 送信サーバー (SMTP) (Q)は認証が必要 : チェック
- 次のアカウントとパスワードでログオンする(L) : チェック
- アカун名 : SMTP認証ユーザー(アカウント)名  
例) btm0000@be.to POPユーザー名@be.to
- パスワード : SMTP認証パスワード  
(POPパスワードと同じです)
- 「パスワードを保存する」にチェックする
- 入力後「詳細設定」のタブをクリックしてください

⑦ 「詳細設定」タブをクリックします

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3) (I): 995 標準設定(D)

☒ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP) (Q): 465

使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1 分

配信

☒ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

☐ サーバーから削除する(R): 14 日後

☐ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

- 受信サーバー (POP3) (I) : 995 IMAPの場合は993
- このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) 必要(E):チェックする  
※IMAPの場合 : 使用する暗号化接続の種類:SSL/TLS
- 送信サーバー (SMTP) (Q) : 465
- 使用する暗号化接続の種類:SSL/TLS
- SSL利用無し
- 受信サーバー (POP3) (I) : 110 IMAPの場合は143
- このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) 必要(E):チェック無  
※IMAPの場合 : 使用する暗号化接続の種類:なし
- 送信サーバー (SMTP) (Q) : 587
- 使用する暗号化接続の種類:なし
- 配信 : お客さまのご利用にあわせてチェックしてください  
サーバーにメールのコピーを置くにチェックすると  
メールボックスにメールのコピーが残ります。  
\*メールボックスの使用容量が増加します。
- 入力後「OK」をクリックしてください

⑧ ⑤の画面にもどります 右下の「次へ」をクリックします

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定  
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):  
お名前

電子メール アドレス(E):  
メールアドレス

サーバー情報

アカウントの種類(A):  
POP3

受信メール サーバー(I):  
POPサーバー名

送信メール サーバー (SMTP)(Q):  
SMTPサーバー名

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U):  
POPユーザー名

パスワード(P):  
POPパスワード

☒ パスワードを保存する(R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)

☒ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

☒ 新しい Outlook データ ファイル(V)

☐ 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B)

次へ(N) >

キャンセル

ヘルプ

⑨ テストアカウントを実行します。 受信・送信の状況が「完了」で「閉じる」をクリックしてください

テスト アカウント 設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

タスク エラー

| タスク                        | 状況 |
|----------------------------|----|
| ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログイン | 完了 |
| ✓ テスト電子メール メッセージの送信        | 完了 |

⑩ 「すべて完了しました」の画面が表示します 「完了」をクリックしてください

アカウントの変更

すべて完了しました  
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

< 戻る(B)

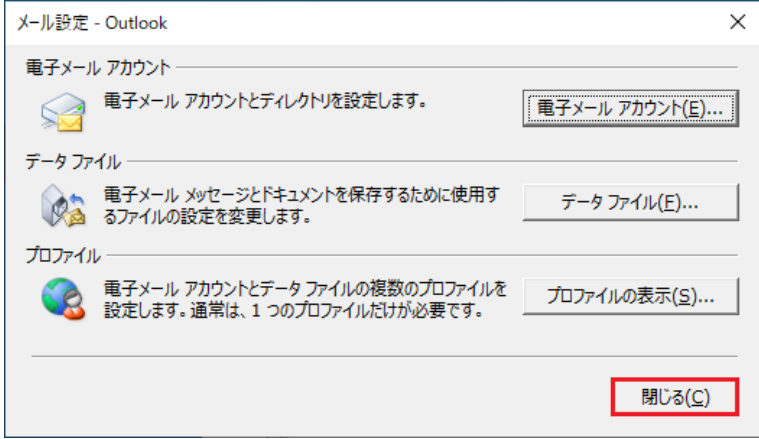
完了

ヘルプ

⑪ 「アカウント設定」画面が表示します 「閉じる」をクリックしてください



⑫ 「メール設定・Outlook」の画面が表示します 「閉じる」をクリックしてください



⑬ 「アカウント情報」の画面の ← マークに戻ります 設定完了です

